

一般質問

Q&A



しのはら こういち
篠原 光一議員
無所属

無所属



質問の様子は
こちら！

加齢性難聴について

Q 聞こえチェックや聞こえアンケートの実施状況について伺う。

A 今年度より一般介護予防教室の一部内容を見直し、市内医療機関の言語聴覚士による「難聴と認知症」をテーマとする講座を設けており、7月に金山集会所、10月に南部公民館でも開催し、1月には府中公民館で開催予定です。

さらに、聞こえに関するセルフチェックリストを掲載したリーフレットの作成や市ホームページへの掲載を予定しています。

また、「坂出市高齢者福祉計画および第10期介護保険事業計画」策定に向け、令和8年2月より「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」を予定しており、その中で、聞こえに関する項目を新たに追加したところです。

今後におきましても、異変の早期発見、医療機関への早期受診、補聴器の使用が認知症予防につながる可能性があることなどを積極的に周知していきます。

(健康福祉部長)

ふれあい収集について

Q 本市のふれあい収集の対象基準、世帯の登録数、収集の具体的手順について伺う。

A 対象基準としましては、65歳以上の一人暮らしで、要介護2以上の認定などの一定の要件を満たし、家庭ごみを集積場まで持ち出すことが困難な世帯となっています。また、世帯の方全員が先ほどの要件を満たせば、その世帯も収集の対象となります。

世帯の登録数につきましては、7世帯の登録となっています。

収集の具体的な手順につきましては、利用者から申請があった場合、申請世帯の居宅を訪問する等必要な調査を行い、利用の可否を決定した後、週1回、利用世帯の住居の玄関前に、分別して出されたものを収集しているところです。

(市民生活部長)

質問の主な項目

- ・移動支援について
- ・国民健康保険について など



わたなべ たくま
渡辺 拓馬議員
国民民主坂出

国民民主坂出



質問の様子は
こちら！

A-1の導入について

Q A-1を活用したチャットボットによる相談窓口などの導入について市の考えを伺う。

A A-1チャットボットは、市民が入力した情報をもとに各種手続きを案内する機能等を持っており、住民サービスの向上や職員の電話対応等における業務負担軽減に資するものの、誤った情報を案内したり、不適切な表現を行う等の課題も存在しています。

現在、本市が取り組むホームページ改修においては、従来のコンテンツ分類を見直し、住民の利用が多い市役所窓口のレイアウトを意識した利用者目線の構成とすることで、直感的に操作できるユーザーインターフェースを目指しているところです。ホームページの改修による情報アクセシビリティの向上を図りつつ、一方でA-1チャットボットの技術や精度の進展を検証しながら、ホームページの利便性を補完する手段として導入の是非について検討していきます。

(政策部長)

市内の公園について

Q 子供用トイレの拡充について伺う。

A 本市の都市公園は、現在、和式便器から洋式便器への計画的な改修工事を実施しており、第3期「坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中でも、公衆トイレのあるすべての都市公園の洋式化を目標に掲げています。

令和6年度末時点で、トイレのある都市公園17か所のうち、7か所の公衆トイレで便器の洋式化を完了し、小児用トイレにおいても就学児から大人用の一般的な高さである、約35cm程度のものに改修しており、今年度においても、下川津緑地公園において、トイレの洋式化や、おむつ交換台の設置等を計画しています。

今後、トイレの改修につきまして、幅広い公園利用者の声を聞きながら、就学前の子供用トイレの必要性についても検討し、整備を進めていきます。

(市長)

質問の主な項目

- ・市ホームページについて
- ・ガソリンと軽油の暫定税率の廃止について など